

船舶事故等調査報告書

平成27年10月22日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2015横第57号
事故等種類	定置網損傷
発生日時	平成27年5月3日 11時00分ごろ
発生場所	千葉県富津市浜金谷港南西方沖 金谷港第1防波堤灯台から真方位235° 1,540m付近 (概位 北緯35°09.39' 東経139°48.34')
事故等調査の経過	平成27年5月7日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報	
船種船名、総トン数	プレジャーボート ^{ビエント} Viento、5トン未満（長さ8.17m）
船舶番号、船舶所有者等	235-33096神奈川、株式会社ハウスクリエイション
乗組員等に関する情報	船長、二級小型船舶操縦士
死傷者等	なし
損傷	本船 不明 定置網 箱網のアンカーロープ1本が切断
事故等の経過	本船は、船長が1人で乗り組み、知人3人を乗せ、千葉県鋸南町の保田漁港に向けて神奈川県横須賀市のマリーナを出発し、浜金谷港南西方沖を航行中、平成27年5月3日11時00分ごろ、付近に設置されている定置網（以下「本件定置網」という。）の箱網のアンカーロープに左舷側のプロペラが絡み、航行不能となった。 船長は、12時40分ごろ、絡網したことを118番通報した。 本件定置網を管理する漁業協同組合は、付近住民からの通報を受けて救助艇を出し、アンカーロープを切断して本船を千葉県富津市の金谷漁港へえい航した。 本船は、金谷漁港において、プロペラに絡んだロープを除去した後、出発地のマリーナに帰った。
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 南西、風力 3、視程 約20km 海象：うねり 波向南西、波高約1m
その他の事項	本件定置網は、網の形状に沿って海面上に黄色の浮子が多数設置されていた。 本事故発生場所付近には、本事故当時、北方向に流れる約0.2～0.5ノットの潮流があった。 本船の乗船者は、全員が救命胴衣を着用していた。 当委員会の報告書によれば、平成20年以降、船舶が本件定置網に接触した事例が7件あった。

<p>分析</p> <p>乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象等の関与 判明した事項の解析</p>	<p>不明 不明 不明</p> <p>本船は、浜金谷港南西方沖を航行中、本件定置網に進入したことから、本件定置網が損傷したものと考えられるが、船長から情報が得られなかったため、本件定置網に進入するに至った状況を明らかにすることはできなかった。</p>
<p>原因</p>	<p>本事故は、本船が、浜金谷港南西方沖を航行中、本件定置網に進入したことにより発生したものと考えられる。</p>
<p>参考</p>	<p>今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 定置網設置海域に接近しないよう、注意して航行すること。